

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

1 基本情報		事業番号		0110/100560/02/14		事業の種類		4	
年度	19	事務事業名		放置自転車対策事業		作成日	平成21年1月20日	重要度	4
予算事業名		交通安全対策推進事業		担当部課名	まちづくり推進室				
政策名		すこやかに暮らせる、心かようまちづくり							
施策名		防犯・交通安全対策		実施計画への記載		無	主要事業の指定		無
根拠法規及び関連法規		相生市自転車等の駐車秩序に関する条例							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民							
	誰(何)を対象として	放置自転車							
	意図(どのような状態にしたいのか)	放置自転車をなくし、駅前広場等公共の場所の良好な環境を確保する。							

2 事業の概要 Do

実施の概要		道路環境、生活環境を確保するため放置自転車等のないまちづくりを進める。				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	処理回数	回	8	21	33	15
	撤去台数	台	78	118	128	100

3 投入資源

3 投入資源		会計区分	一般会計			事業費単位:円			
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.135	0.120	88.9	0.275	229.2	0.150	54.5	
	臨時職員	0.150	0.150	100.0	0.150	100.0	0.150	100.0	
支出内訳	人件費	2,518,591	2,123,864	84.3	3,513,625	165.4	2,390,201	68.0	
	事業費	10,000	18,060	180.6	3,570	19.8		-	
	合計	2,528,591	2,141,924	84.7	3,517,195	164.2	2,390,201	68.0	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	49,500	65,500	132.3		-	100,000	#####	
	一般財源	2,479,091	2,076,424	83.8	3,517,195	169.4	2,290,201	65.1	
	合計	2,528,591	2,141,924	84.7	3,517,195	164.2	2,390,201	68.0	

4 評価指標

【有効性】

指標名1		放置自転車撤去回数							
指標説明(式)		放置自転車撤去回数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
回	目標	16	10	62.5	15	150.0	15	100.0	
	実績	8	21	262.5	33	157.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		自転車1台撤去にかかるコスト							
指標説明(式)		(事業費＋人件費)÷自転車撤去台数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	32,418	18,152	56.0	27,478	151.4	23,902	87.0	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	市の玄関口であり、公共性の高い駅前の環境を保つ必要性は高い	4	5
	市民ニーズ	道路環境、生活環境を守るため、放置自転車の規制対策は公共性もあり市民ニーズも高い		
有効性	成果目標(改善)達成度	撤去回数を増加させた結果、撤去台数が増加したの点から、市民の意識を変える必要がある。	3	4
	市民サービス	景観を損ねる放置自転車等を撤去保管することにより駅前の良好な環境を確保できた。		
効率性	コストの節減	作業効率を高めることにより人件費の削減に努めた。	5	4
	手段の最適性	従事職員の役割を定めることにより、作業効率を高めた。		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	目的の妥当性	相生市自転車等の駐車秩序に関する条例の市民への周知が必要

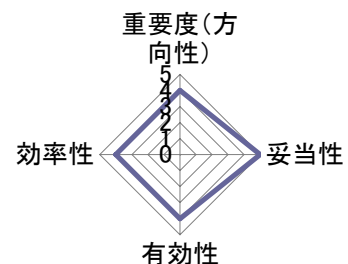
H19→H20予算反映額

(1)評価結果を踏まえた19年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	巡視と警告の回数を増やすことにより放置車両の削減に努める。
H19→H20予算反映額		

(2)20年度の実施方針

巡視と警告の回数を増やすことにより放置車両の削減に努める。



検討の有無	—
総合指標	23.5